

2023年7月5日

京都府知事 西脇 隆俊 様

日本共産党京都府議会議員団
団長 島田 敬子
日本共産党京丹後市議会議員団
団長 田中 邦生

米軍経ヶ岬通信所関係者による交通事故とその対応について抗議し再発防止と改善を求める

6月26日19時頃、京丹後市丹後町竹野において、米軍経ヶ岬通信所関係者の車両と民間人の車両による自動車事故が発生した。京都府に対しては27日夕方に、近畿中部防衛局から事故が発生したことと、けが人が発生している模様との連絡が入った。しかし、その後の再三の問い合わせに対しても「調査中」との回答が繰り返されるばかりで基本的なことは一切明らかにされていない。そうした中、7月1日夕刻に京丹後市網野町新庄で米軍関係者のものとみられるYナンバー車両による田んぼへの転落事故が発生したが、これについても情報は一切明らかにされていない。短期間で度重なる事故や情報が明らかにされないことに対し、京丹後市民からは不安と怒りの声が上がっている。

昨年11月に発生した米軍属による人身事故が「軽微な事故」として扱われ、2週間以上も報告がされなかった事案により、「交通安全対策推進チーム」が設置されることとなった。それにもかかわらず、今回の2件の事故が発生し、情報も提供されず、全く課題が解決していないことは明らかである。

さらに、京丹後市は事故発生について記者発表を行ったが、京都府は詳細がわからないことを理由に記者発表を行っていない。最大の責任は事実さえ明らかにしない米軍と防衛省にあるが、府民の安心安全を守る立場から、情報が明らかにされない事実も含め発表し、米軍や防衛省に厳しい姿勢で迫ることこそ求められている。

わが党議員団は、今回の事態を重く受け止め、米軍、防衛省、京都府に厳しく抗議するとともに、以下の点について申し入れるものである。

- 1 府として現状を府民に対して明らかにするとともに、府民の安心安全に背を向ける米軍及び防衛省に対して厳重に抗議すること。
- 2 府として独自に事故の調査・検証を行うとともに、必要な再発防止策を明らかにすること。
- 3 人身・物損などを問わず、米軍関係者によるすべての事故の情報を直ちに明らかにするよう、ルールを見直すこと。
- 4 住民の安全をおびやかす約束違反を繰り返し、その改善が全く見られない米軍の態度は極めて重大であり、米軍基地の撤去を国に対して強く求めること。

以上